

1 2023 年度の取組結果

神奈川県石油コンビナート等防災計画の推進に向けて、2023 年度の取組方針に基づき、以下の内容を実施した。

【2023 年度の取組方針】

- ◆ 特定事業所の予防対策の促進
- ◆ 応急活動体制の強化に向けた訓練の充実

※2022 年度神奈川県石油コンビナート等防災本部幹事会において上記方針を決定

(1) 特定事業所の予防対策の促進

特定事業所の予防対策を促進するため、次の①～③を実施。

① 取組状況調査の実施

特定事業所における「予防対策取組状況」について、全 78 事業所を対象としたアンケート調査した。(参考資料 2) さらに、関係機関との合同立入調査において、追加聴取を実施した。(資料 2-1、資料 2-2 及び参考資料 3 を参照)

② 予防対策に関する周知及び情報提供

取組状況調査の結果について、防災管理者研修会等の場で紹介することで、周知及び情報提供をした。(2022 年度分)

また、県民に対しても、取組状況調査結果を分かりやすく取りまとめ、ホームページで公表した。(2022 年度分) (資料 2-3 を参照)

③ 国への要望

全国石油コンビナート立地道府県協議会等により、国に対して提案書を提出した。(参考資料 5 を参照)

(2) 応急活動体制の強化に向けた訓練の充実

① 情報受伝達訓練

石油コンビナート等特別防災区域での災害発生時に、特定事業所の被害状況を関係機関が迅速に把握・共有する体制を強化するため、FAX による「情報受伝達訓練」を行った。訓練には全 78 事業所のうち 71 の特定事業所が参加した。

(2023 年 8 月 21 日実施済)

② 合同図上訓練

また、石油コンビナート等特別防災区域における災害発生直後の初動対応の習得・習熟 及び 関係各機関・事業所の連携を強化するため、「合同図上訓練」を行った。今年度はオープンシナリオ(横浜市・川崎市同時発災)での机上訓練を実施し、関係機関から計 55 人の参加があった。(2023 年 11 月 10 日実施済)

以上